

NEWS(PRESS) RELEASE

令和 8年 1月28日

志摩市 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課

| | |
|------|--|
| タイトル | <u>国登録有形文化財（建造物）登録証伝達式を行います</u> |
| 概要 | <p>志摩市阿児町甲賀地区にある「旧向井家住宅 主屋・道具蔵・衣装蔵・正門・石塀」が令和7年11月17日に、国の登録有形文化財（建造物）に登録されました。</p> <p>今回、文化庁から授与された登録証を所有者にお渡しするための伝達式を執り行います。</p> <p>○出席予定者（敬称略） 丸文産業合同会社 代表社員（丸文工業株式会社 代表取締役） 西尾亮（にしお りょう）</p> <p>志摩市長 橋爪 政吉（はしづめ まさよし） 志摩市副市長 村上 圭一（むらかみ けいいち） 志摩市教育長 舟戸 宏一（ふなと ひろかず） 志摩市教育委員会参事 出口 尚規（でぐち たかのり）</p> <p>○文化財概要</p> <p>【名称】旧向井家住宅主屋、道具蔵、衣装蔵、正門、石塀 計5件</p> <p>【種別】国登録有形文化財（建造物）</p> <p>【所在地】三重県志摩市阿児町甲賀</p> <p>【年代】主屋：大正10（1921）年、 道具蔵：明治36（1903）年、昭和中期改修 衣装蔵：明治42（1909）年、昭和中期改修 正門：大正6（1917）年 石塀：明治後期、大正10（1921）年改修</p> <p>【建築面積】主屋：194㎡、道具蔵：29㎡、衣装蔵：17㎡、 正門：間口1.9m、石塀：延長173m</p> |



向井家は甲賀村の村長や県会議員など重役を務めた旧家です。元々は甲賀地区の海岸付近にありましたが、嘉永7年（1854年）11月4日に発生した安政の大地震による津波被害によって海岸部の家屋が流出した際に山手へと移り住んだことが、本住宅石塀北側にある祠内の石碑に記されています。

敷地の北側に主屋と蔵2棟が並び、南東に正門があり、そのまわりを石塀が囲っています。主屋は木造平屋建切妻造の建物で、鎧壁を付す当地域らしい外観の民家です。屋内には接客用の大広間があります。道具蔵と衣装蔵は隣り合っており、いずれも土蔵造二階建です。階段上に建つ正門は四脚門で、戸口にケヤキ1枚板の重厚な門扉を付け、旧家の格式ある表構えをつくっています。精緻に積み上げられた石塀は規模が大きく、当時の向井家の隆盛を示しています。

旧向井家住宅は、長年向井家の住居として使用されてきました。地元の名士の本宅、蔵、正門、石塀が一体となり現在も残されており、当時の志摩の暮らしを今に伝える貴重な文化財です。



| | |
|-----------|---|
| 開 催 日 | 令和 8年 2月 10日（火曜日） |
| 開 催 時 間 | 15時30分 ～ 16時 |
| 開 催 場 所 | 志摩市役所5階 庁議室 |
| お 問 合 せ 先 | 志摩市教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課 文化振興係 担当 山本・大前・濱岡 TEL 0599-55-2881（歴史民俗資料館内／月曜休館） FAX 0599-55-2935 e-mail ky-sgakuspo@city.shima.lg.jp |